

行政視察報告書

参加議員	自民クラブ会派 花田明仁、大矢保、長谷川章悦、小豆畑緑、中田靖人 澁谷洋子、柿崎孝治、関貴光
調査期間	令和6年7月2日（火）～令和6年7月4日（木）
調査先 及び 調査事項	① 石川県志賀町 能登半島地震被災に係る復旧・復興状況について ② 石川県金沢市 金沢デジタルミュージアム構想について

視察概要

■ 調査先① 石川県志賀町

■ 調査事項 能登半島地震被災に係る復旧・復興状況について

■ 調査内容

〔調査期日〕 令和6年7月3日（水）

〔調査目的〕 復興状況について

〔調査先対応者〕 志賀町議会事務局、福田晃悦議長

〔調査事項、説明内容・所見〕

- ・ 震災発生から半年が経過し、どの程度復興が進んでいるのかを確認した。
- ・ 被災地域を視察したが、崩れた家屋が今もそのまま放置されていた。
- ・ 東日本大震災との違いを痛切に感じ質問したところ、国政の縮図が今回の震災だという返事であった。
- ・ 予算が圧倒的に少ないことと、物理的な要因（道路・港湾）によって復興が進まないとのことだった。
- ・ 被災地支援の在り方を考えさせられた。

視 察 概 要

■ 調査先② 石川県金沢市

■ 調査事項 金沢デジタルミュージアム構想について

■ 調査内容

〔調査期日〕 令和6年7月4日（木）

〔調査目的〕 市所有のアート系資産のアーカイブ化について

〔調査先対応者〕 金沢市議会、文化スポーツ局文化政策課

〔調査事項、説明内容・所見〕

- ・デジタルアーカイブの整備は喫緊の課題
- ・今後、インバウンド訪日観光客の増加にともない、SNSなどを活用し、青森市の保有しているアート作品等を保存・発信するためにも、アーカイブ化することが必要と感じた。
- ・県立美術館との連携や市単独の市民美術展示館の収蔵作品をアーカイブ化し、DX推進を図る等。